　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第４号議案

令和３年度（２０２１年）事業計画案

1. 本年度主力事業：静岡流通センターの森づくり：５ケ年計画の初年度計画
2. 果樹園整備
3. ポロタン栗圃場整備：３月３１日〜４月１日にかけて延３０人で、ガラガラの石の斜面や一部岩盤ある個所に４４個の穴を掘り、４月２６日肥料を下層に入れ栗のポット苗の植え付けを行った。ポロタン２３本、ポロスケ７本、美玖里６本、利平８本、

合計４４本　　尚、利平以外は農林省研究品種。

1. ブルーベリー圃場整備：１１月予定、暑さに強いラ

　　ビットアイ種を植付け。整地から始める。本数未定

1. 富有柿圃場整備：１１月予定、桜の伐採、整地必要。

　　　　　④果樹園の下草刈り：５、６、１０月、場所は適宜決定

1. 法面強靭化対策
2. モルタル擁壁の灌木と蔓処理：５月１５、２５、

　　　　　　　　　　　　　　２６、２７日実施

②竹林伐採・除去（センター森の一部に残存する）、竹粉砕、圃場散布。１０月下旬頃（蚊がいなくなる）からスタート、１１月、１２月、１月、２月と継続予定。

1. 植樹・植林：２０２２年３月２０日（日）予定。

根巻き苗、植林苗の種類、本数をこれから選択する。

1. 川合山の森づくり計画“里山の健康な森づくり”：来年度以降

　　　の主力事業（予告）

　　　準備段階。　　　川合地区部農会（地主の会）との会合

　　　を経て、地主との協定書を結び、ある程度の面積となれ

　　　ば、

　　　１）静岡市環境創造課と相談し、必要な道具や機器の購入

　　補助金申請を行う可能性。（限度額２５万円、最低５

　　年間継続）

1. 未来財団への助成金申請提出の可能性。

NPO指定助成金３３１、０００円が未来財団にある。

1. 公益財団法人静岡県グリーンバンク（GB）と「森林・山村多面的機能発揮対策実施要領」（林野庁）に基づく、交付金申請をGBと共同で行う可能性。

　静岡県においては、地域協議会はGBが担当すること

　に決まっている。したがって、我々とGBとの協議で

　交付金申請ができる。（竹の伐採・除去）

1. 竹林伐採跡地の植樹計画。深根性広葉樹根巻苗木を基幹樹とし、他に１００本程度の深根性広葉樹を植林する。
2. 継続事業：藁科川左岸坂の上、大平見（標高７５０ｍ）植林地

　　　１）２０２２年３月１３日（日）最終植林

GBへ静岡県森づくりグループ補助金（25万円）申請中

　　主として、苗木代に当てる計画。

1. 育林計画（下草刈り）
2. 第１回下草刈り：５月１〜２日　延２０人実施
3. 第２回同上　：５月２３日　パソナ静岡社員参加２０人実施
4. 第３回同上　：６月　６日　１０人実施
5. 第４回同上　：９月１９日　予定５人（刈り払い機）
6. 第５回同上　：１０月１７日予定５人（刈り払い機）
7. 第６回同上　：１０月３１日予定５人（刈り払い機）
8. 継続事業：登山ルート整備事業（寸又峡→光岳→井川）：

　　　NPO指定助成金４４１，０００円から１２０，０００

　　　　　　円を当事業へ当てる事業計画を未来財団に提出中。

　　　１０月中旬頃、実施計画；中級登山者を対象としたルー

　　　ト整備と避難小屋の位置を決める山行。

1. 川根ガイド養成講座：状況を見ながら、条件が整えば実施
2. 静岡県山小屋再開対策支援、川根本町山岳活動支援

　　　　（県観光政策課）　（南アルプスクラブ設置構想）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上